

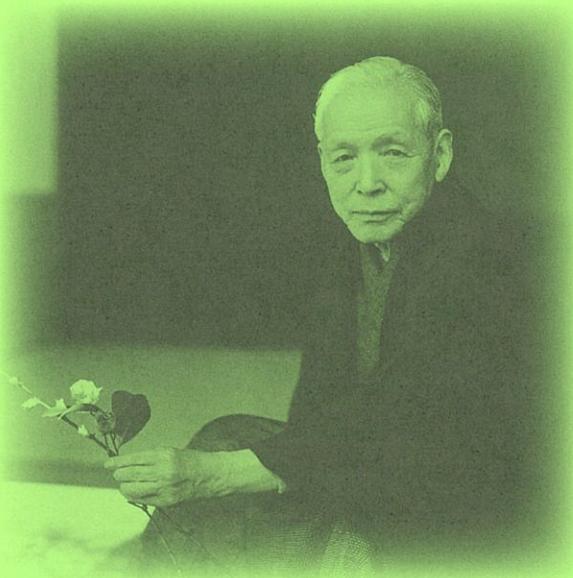
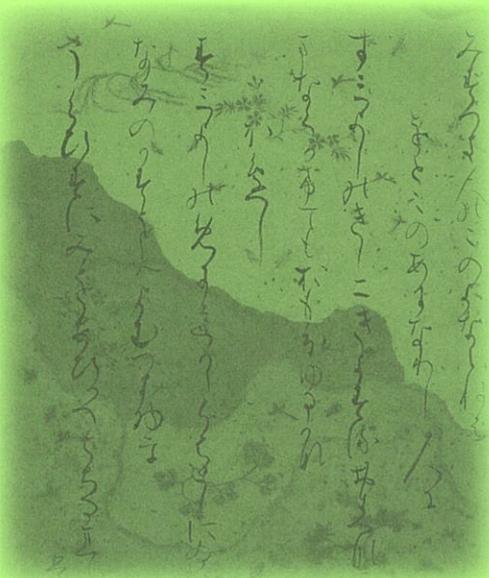
逸翁美術館 | 2013 秋季展

茶の湯交遊録

小林一三生誕 140 周年記念Ⅱ

小林一三と松永安左工門

— 逸翁と耳庵の名品コレクション —



平成 25 年 10 月 5 日 (土) ~ 11 月 17 日 (日)

前期 10月5日(土)~10月27日(日) 後期 10月29日(火)~11月17日(日)

所蔵先明記のないものは逸翁美術館の所蔵です。

◎重要文化財 ○重要美術品

	作品名	作者	時代	展示期間		所蔵先
				前期	後期	
◎	1 豊臣秀吉画像	狩野光信	桃山時代	●	●	
◎	2 繰色紙	伝 小野道風	平安時代	●		
◎	3 佐竹本三十六歌仙切 藤原高光	画 伝藤原信実 詞 伝後京極良経	鎌倉時代		●	
◎	4 花鳥蒔絵螺鈿洋櫃 付属 篦編外櫃		桃山時代	●	●	
◎	5 石山切 (古筆手鑑「谷水帖」のうち)	伝 藤原公任	平安時代	●	●	
◎	6 石菖図	子庭	元時代	●	●	福岡市美術館
◎	7 花籠図	尾形乾山	江戸時代	●	●	福岡市美術館
◎	8 砧青磁無蕪花入		南宋時代	●	●	福岡市美術館
◎	9 五彩魚藻文壺		明時代	●	●	福岡市美術館
◎	10 金剛般若經開題残巻	空海	平安時代	●		福岡市美術館
◎	11 古林清茂墨蹟 幽禪人送別偈頌	古林清茂	元時代	●		福岡市美術館
◎	12 月江正印墨蹟(七言絶句) 偈頌	月江正印	元時代	●		福岡市美術館
◎	13 清拙正澄墨蹟 与元中別称偈頌	清拙正澄	鎌倉時代	●		福岡市美術館
◎	14 和歌巻切	本阿弥光悦	江戸時代	●		福岡市美術館
◎	15 新古今集切	伝 本阿弥光悦	江戸時代	●		
○	16 高野大師行状絵巻 卷一		鎌倉時代	●		
◎	17 芦引絵 卷一		室町時代	●		
◎	18 白描絵料紙墨書 金光明經 卷第二断簡(目無経)		1192年	●		
	19 石画贊	与謝蕪村	江戸時代		●	
	20 松下游鯉図	吳春	江戸時代		●	
	21 岩上孔雀図	吳春	江戸時代		●	
	22 降雪狗児図	長沢芦雪	江戸時代		●	
	23 寿老図	尾形光琳	江戸時代		●	
	24 志野矢筈口水指 銘「末広」		桃山時代		●	福岡市美術館
	25 粉吹繩耳水指		朝鮮王朝時代		●	福岡市美術館
	26 青磁貼花牡丹文香炉(水指)		宋時代		●	
	27 備前緋襷水指		江戸時代		●	
	28 黄瀬戸あやめ手砂金袋鉢(水指)		桃山時代		●	
	29 鎏絵染付流水文手桶水指	尾形乾山	江戸時代		●	
◎	30 大江山絵詞 下巻		南北朝時代		●	
	31 文琳茶入 小堀政貴銘「ねざめ」		明時代	●		
	32 桐文蒔絵螺鈿雪吹	伝 山本春正	江戸時代	●		
	33 唐物肩衝茶入 銘「松永」		明時代	●		福岡市美術館
	34 高麗雨漏茶碗		朝鮮王朝時代	●		福岡市美術館
	35 井戸茶碗 小堀蓬雪銘「野分」		朝鮮王朝時代	●		
	36 柿蒂茶碗 銘「白雨」		朝鮮王朝時代	●		福岡市美術館
	37 玳玻蓋天目茶碗		南宋時代		●	福岡市美術館
	38 瑠璃祥瑞六角茶碗		明時代		●	福岡市美術館
	39 禾目片身替天目茶碗(兔毫蓋)		南宋時代		●	
	40 黒織部董文茶碗		桃山時代		●	

	作品名	作者	時代	展示期間		所蔵先
				前期	後期	
◎	41 五彩蓮華文呼緋茶碗 逸翁銘「家光公」		元時代		●	
○	42 布袋図	足利義持	室町時代	●	●	福岡市美術館
○	43 猿猴捕月図	雪村周繼	室町時代	●	●	福岡市美術館
◎	44 布袋見闕鶴図	宮本武蔵	江戸時代	●	●	福岡市美術館
	45 鶴骨図	伝 梁楷	元時代	●	●	福岡市美術館
◎	46 五祖荷鋤図	伝 牧谿	元時代	●	●	福岡市美術館
	47 布袋図	伝 胡直夫	南宋時代	●	●	福岡市美術館
	48 芦葉達磨図	伝 因陀羅	元時代	●	●	福岡市美術館
	49 影青刻花文鉢		北宋時代	●	●	福岡市美術館
	50 吳須赤絵兜鉢		明時代	●	●	福岡市美術館
	51 祥瑞本捻文輪花鉢		明末清初	●	●	
	52 古染付高砂花入		明時代	●	●	
	53 白釉黒花牡丹文瓶		北宋時代	●	●	
	54 黒釉刻花蓮花纹瓶(梅瓶)		元時代	●	●	
	55 青磁象嵌菊花柳文梅瓶		高麗時代	●	●	福岡市美術館
	56 朝鮮唐津徳利(花入)		桃山時代	●	●	
	57 古伊賀耳付花入		桃山時代	●	●	
	58 日課観音図	伝 源実朝	鎌倉時代	●	●	福岡市美術館
	59 絵唐津茶碗 銘「老鶴」		桃山時代	●	●	福岡市美術館
	60 赤絵金襤手盛蓋瓶		明時代	●	●	
	61 粉吹茶碗 銘「十石」		朝鮮王朝時代	●	●	福岡市美術館
	62 志野あやめ絵鉢		桃山時代	●		福岡市美術館
	63 織部隅切透鉢		桃山時代	●		福岡市美術館
	64 備前大平鉢		桃山時代	●		福岡市美術館
	65 如来形立像		統一新羅時代	●		福岡市美術館
	66 鍍金觀音並立像		589年	●		
	67 草花文ガラス壺(茶器)	エミール・ガレ	19世紀	●		
	68 草花文緑ガラス小壺(茶器)		18世紀	●		
	69 風雨図ガラスカップ(茶器)	ドーム兄弟	20世紀	●		
	70 雪竹手鉢	仁阿弥道八	江戸時代	●		
	71 信楽大やぶれ手鉢		桃山時代	●		
	72 志野芦小禽文四方手鉢		桃山時代	●		
	73 色絵龍田川文向付	尾形乾山	江戸時代		●	
	74 色絵菊図向付	尾形乾山	江戸時代		●	福岡市美術館
	75 おんた笠香合	本阿弥光甫	江戸時代		●	福岡市美術館
	76 檜梅香合	尾形乾山	江戸時代		●	福岡市美術館
	77 柚香合	野々村仁清	江戸時代		●	
	78 弥勒菩薩座像		3世紀		●	福岡市美術館
	79 黒樂茶碗 惺齋銘「老松」	長次郎	桃山時代		●	
	80 黒樂茶碗 銘「次郎坊」	長次郎	桃山時代		●	福岡市美術館
	81 赤樂茶碗 如心斎歌銘「白雲」	道入	江戸時代		●	
	82 古文書(定)		江戸時代	●		

	作品名	作者	時代	展示期間		所蔵先
				前期	後期	
83	ヴェネチア縦縞ガラスレース鉢		19世紀	●		
84	蔓葉文水指		17世紀	●		福岡市美術館
85	白地色絵四葉文鉢		9~10世紀	●		福岡市美術館
86	ラスター彩人物文鳥頭水注		12~13世紀	●		
87	青地色絵金彩双鳥文鉢		13~14世紀	●		
88	三彩鳳首瓶		唐時代	●		福岡市美術館
89	緑瑠璃手付瓶		2~4世紀	●		福岡市美術館
90	黒絵式アンフォラ		紀元前6世紀	●		福岡市美術館
91	ヒュドリア		紀元前5世紀	●		
◎ 92	焰摩天像		平安時代		●	福岡市美術館
93	雷文卣		殷時代後期		●	福岡市美術館
94	秋草蒔絵螺鈿聖餅箱		桃山時代		●	
95	屈輪棱花盆		南宋~元時代		●	
96	龍螺鈿合子		明時代		●	
◎ 97	三十三間堂通矢図屏風		桃山時代		●	
98	禁中御茶会記	千利休	桃山時代	●		福岡市美術館
99	伊賀種壺花入		桃山時代	●		福岡市美術館
100	牛形匣		殷時代後期	●		福岡市美術館
◎ 101	病草紙絵巻断簡(肥満の女)		鎌倉時代		●	福岡市美術館
102	銅王子形水瓶		奈良時代		●	福岡市美術館
103	二月堂練行衆盤	蓮仏	鎌倉時代		●	福岡市美術館

【次回予告】

逸翁美術館・2013秋季展 第二部 小林一三生誕140周年記念Ⅱ

第二部 「茶の湯交遊録 小林一三と近代茶人たち」

平成25年11月23日(土)~12月15日(日)

本年小林一三(逸翁)が生誕140周年を迎えたことにちなみ、茶人である逸翁について紹介してきました。春季展では、逸翁が最も敬愛した茶人・松平不昧を、秋季展では第一部で、茶友松永安左エ門(耳庵)との交流をご覧にいれました。そこで秋季展第二部では、耳庵を除く他の近代茶人との交流を見ていきます。

逸翁は生涯多くの茶会を開き、また参加しました。それらを通じて、様々な茶人との交流が生れ、ゆかりのある作品などが逸翁の元に集まり、今まで伝えられています。

このたびの展示では、茶友ゆかりの作品を中心に、逸翁と近代茶人たちの交流を紹介します。作品を通じて浮かび上がる逸翁の茶人としての姿をご覧下さい。

2014早春展

平成26年1月18日(土)~3月16日(日)

「花・はな・HANA - (重文) 吳春筆白梅図屏風 - 期間限定公開」